

## ■こんにちは

【ねらいとする能力】・自己のコントロール  
・対人関係 ・責任ある意思決定

### 目的

「あいさつのポイント」を知り、そのポイントを押さえて家庭で指導できるようにする。

○準備物  
なし

### ○ワークショップ概略

- (1) 家庭でのあいさつを振り返る。
- (2) 「あいさつのポイント」を確認し、保護者同士であいさつをする。  
\*あいさつのポイント…「①大きな声ではっきりと、②体を起して、③相手の目を見て」
- (3) 気づきや感想を共有する。

### ○ワークショップの流れ

場面	教師の指示(★)と保護者の反応・行動(△)	留意点
説明	<p>(場合によっては、事前に雰囲気作りをする。)</p> <p>★ 今日は、あいさつについて学習しました。あいさつは意外と難しいものです。保護者のみなさんは、今日の朝、お子さんとあいさつをしましたか？</p> <p>△ した/しなかった。</p> <p>★ 人間関係を始める場面では、必ずあいさつをします。あいさつをされると気持ちがいいものです。今日参加されているみなさんの中には、初めて顔を合わせる方がいると思います。せっかくですので、あいさつをしたいと思います。</p>	
活動	<p>★ 学習したあいさつのポイントは、「おかめのあいさつ」でした。ポイントを確認します。</p> <p>*あいさつのポイント…『“おかめ”のあいさつ』</p> <p>①大(おお)きな声ではっきりと、②体(からだ)を起こして、③相手の目(め)を見て</p> <p>★ それではあいさつを始めます。みなさんは大人ですので、あいさつと自分の名前の他に、自分のことを覚えてもらうための一言を付け加えましょう。例えば、このように言ってください。「はじめまして、クラスで一番学校に近い所に住んでいる〇〇の母(父)の…(自分の名前)…です。よろしくお願いします。」(モデリングする。)なるべく全員の方とあいさつできるといいですね。では始めてください。</p> <p>△ 保護者同士であいさつをする。</p> <p>★ あいさつをしてどうでしたか？</p> <p>△ ポイントを全て使うのは難しい/初めて話す人と少し仲良くなれた/近くに住んでいる保護者と話すことができよかった/家でもあいさつをしたい。</p> <p>★ みなさんととても上手でした。××さんの笑顔がとても印象的でした。</p>	教師も加わって保護者とあいさつをする。
まとめ	<p>★ お子さんには、これから1週間「おはようカード」をつけさせて、あいさつの習慣を身につかせます。保護者のみなさんも、家庭での気持ちのよいあいさつを心がけていただけるととても助かります。今日はどうもありがとうございました。</p>	

### ワークショップをするにあたって

ワークショップでは、初対面の相手とのあいさつを扱っている。これ以外のあいさつには、食事のあいさつ、外出・帰宅のあいさつ、職員室に入る時・出る時のあいさつなど様々な場面でのあいさつがあるため、家庭での指導の協力は欠かせない。